

「海とまちをつなぎ 世代をつなぐ」 まちづくりシンポジウム 海に見える交流館

西郷港周辺まちづくりは、7年前からスタートしました。

「海とまちをつなぎ 世代をつなぐ」という理念のもと、エリアのデザイン、建物の設計、運営のしくみまで住民参加でオープンに進めてきたプロジェクトです。

小・中・高・養護学校の子供達と連携した活動も行い、まちづくりの輪が少しずつ広がっています。

今年3月に、最初の官民連携プロジェクト「海に見える交流館」の商業運営者と設計者が決まり、2年後のオープンを目指し、海とまちをつなぎ新たな交流の拠点が動き始めました。

このたび、交流館と広場が生まれることで、どのようにまちが変わっていくのか。今後の展望を、設計者、運営者を交えて直接意見交換出来る場としてシンポジウムを開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 2025.6月22日

13:30～17:00 (13:00 開場)

会場 隠岐の島町役場 町民ホール

■ プログラム

講演

1. 西郷港周辺まちづくりについて：隠岐の島町長 池田高世偉
2. 西郷港周辺まちづくりの経緯と今後の展開について：隠岐の島町都市計画課
3. 隠岐の島町再生をみんなで楽しく：交流館設計コンペ審査委員長 布野修司（滋賀県立大学名誉教授）
分散自立自治体モデルへ

パネルディスカッション

テーマ1 交流館1階での飲食・物販を中心とした交流の展開について

テーマ2 交流館と広場の設計について

パネリスト

運営事業者 隠岐旅工舎・幸正丸
河内建築設計事務所 代表 河内一泰（交流館設計コンペ最優秀賞受賞者）
隠岐の島町長 池田高世偉

ファシリテーター

桑子 敏雄（東京工業大学名誉教授）

